



第13回 講師：株式会社コングレ 顧問 藤田 敏明 氏
テーマ：「これからのエンターテインメント事業には欠かせない
イールドマネージメントとは何か？」

取締役副社長
 文責：横田 郁夫

9月12日、第13回AD塾の講師にエンターテインメント事業で多彩な経歴を持つ藤田敏明先生をお招きして開催されました。藤田先生は劇場・ミュージアム・シネコンそしてテーマパークなどの開発調査・企画立案を行う企画プロデューサーでありながら都市開発のエンターテインメント施設のコンサルタントも行う、まさにマルチプレーヤーで、現在は国際コンベンションを中心に多角展開する株式会社コングレの顧問をされています。弊社社長榎垣とのお付き合いも長く一緒にテーマパーク開発事業もされています。今回、テーマに設定していただいた「イールドマネージメント」とは「利益をもたらす管理」のことで、その起源は、飛行機が何マイルを飛んで1席あたりいくら稼ぐのかという価格設定計算から来ているそうです。シネコンは現在、全国で大手運営会社だけで2,300スクリーンに達しているそうですが、その運営は厳しく、様々な割引特典をつけて入場者の増加を図ってはいるものの1席あたりの収入は何年も変わることなく、本業収入を圧迫させているため売店などの副収入に力を入れ利益を上げる構図となっているそうです。そこでパークキャピター（ひとり幾ら使ってくれるのか）が、このイールドマネージメントの基本となり、様々な集客事業装置は常にイールドマネージメントをベースにして事業展開が行われています。さらに大型テーマパークなどの多額な費用が掛かる箱物は、一過性の話題をもってヒットしたものでも必ず陳腐化してしまうため、安価で施設変更が効く「LIVE」エンターテインメントを重要視することで経営効率を考えている事例や、ロングラン公演と銘打って行っている興行も多額な経費を考えるとそうせざるを得ない理由など、身近な例を題材に解かりやすく、また裏話なども尽きることなくお話いただきました。集客事業の難しさ、そしてイールドマネージメントの重要性を説いていただき、予定の2時間を大幅に超えてしまいましたが、まだ聴き足りない思いが募った講演でした。ありがとうございました。



今回は... **第14回 AD塾**

日時：10月29日(火)18:00~20:00

講師：有限会社タカハシレーシング

テーマ：「親父の小言」

代表取締役 **高橋 勝大 氏**

40年以上にわたり、カースタント、ボディスタントのトップ集団「タカハシレーシング」の代表として、特撮やアクションドラマからたけし軍団の罰ゲームまで、日本のエンターテインメント界において幅広く活躍した経験、そのキャリアにおける数々の出会い、次世代を担う皆様へのエールなど敢えて物申す、親父の小言。

受講者募集中！ >>> 弊社社員までお問合せください。10/22(火)まで受付。



高橋 勝大 氏 プロフィール

昭和22年、群馬県利根郡月夜野村大字下牧字古馬牧村生まれ。15歳より兄の影響で手伝いスタントマンへの道を志す。1965年にタカハシレーシング結成。カースタント(2輪・4輪)をはじめ、ボディスタント、劇用馬術等の映画、テレビ、各種イベントを含む、広範囲にわたる分野への出演は多数。

第17回

たまには休まれたらいかがでしょう。



もうすぐ収穫のさつまいも。今年も植えた安納芋。安納芋とは種子島を代表するさつまいもの一つです。高水分で、焼くとまるでクリームのようななめらかな食感。生の状態で16度にもなる糖度で人気が高い。時間をかけて上手に焼くとなんと糖度が40度前後にもなる。糖度の割にはカロリーが低く、焼いた後に冷やして食べてもアイスクリーム感覚で楽しめる。在来の焼き芋らしいホクホク感は全くない。栽培はやや難しく、単位面積はやや少ない品種。さてさて、収穫が楽しみです!!



そろそろ収穫期の安納芋



大根も植えましたよー!!

<幸せを引き寄せる魔法の言葉>

「失敗したらどうしよう」じゃなく「成功する為に何しよう」
 「チャンスが来たらやろう」じゃなく「チャンスが来る為にやろう」
 「振られたらどうしよう」じゃなく「振られない為にどうしよう」
 「明日やろう」じゃなく「今やろう」

考え方が変わるだけで今日が変わる。ポジティブマインド!!



代表取締役社長
 岩澤 二三夫

今回の adtain11月号は、~ 新社長就任 特別号 ~ です!! お見逃しなく!!

じえじえじえの次は、じょじょじょダジョー



Executive Producer
 岩下 信而

サービス精神とものぐさが共存する厄介な性格ゆえ、個人的にはFBなどSNSには、一切関わっていないのだけれど、それでも劇的再会の感動は得られるのだ!とある午後大江戸線、高校時代のバンドのベーシストで、夜毎ライブハウスで安酒をあおっていた友、谷ジョーと遭遇したのであった。LA生まれ萩窪育ちのジョーは、長い間アメリカでエンタメや広告の仕事に携り、今回日本初上陸の超薄型映像内蔵ブック、ビデオインプリント(VIP)を拡販のために帰国したのであった。VIPは、欧米では企業広告はもちろん、高価格製品のマニュアルや、医療関係の取説、エンタメのガイドブックなど幅広い用途で用いられている。日本では彼が経営するアメリカチップジャパン社と、adプロジェクトとで事業展開を行っている。高校時代はシャイで「Nice」(ご機嫌な時)と「Soね」(興味がない時)しか話さなかったジョーが、VIPのプレゼンとなると、喋る喋る、毎々持ち時間をはるかに超える熱弁で、ヒヤヒヤの連続。さあ、ジョー。日本で成功して、楽器買ってまたバンドやろうぜ!!

楽曲は、ディランの「Forever Young」シナトラの「Young At Heart」いやまず、「Get Back」Jo Joでしょ! VIPをはじめ、喋る広告、歌う広告、光る広告などアメリカチップ社の五感を刺激するツールは弊社に展示しておりますので、ご興味のある方は、ぜひ足をお運びください!また、ご用命があれば、ご説明に伺います、よろしくお願致します。ではCiao!

VIP一例
 小型液晶映像内蔵のエンタメガイド↓



VIP一例
 小型液晶映像内蔵の自動車取扱書↓



2013 10
 vol.017

~プロデューサーへの道~

夜明けの Entertainment 第23回



CEO代表取締役会長
 榎垣 俊幸

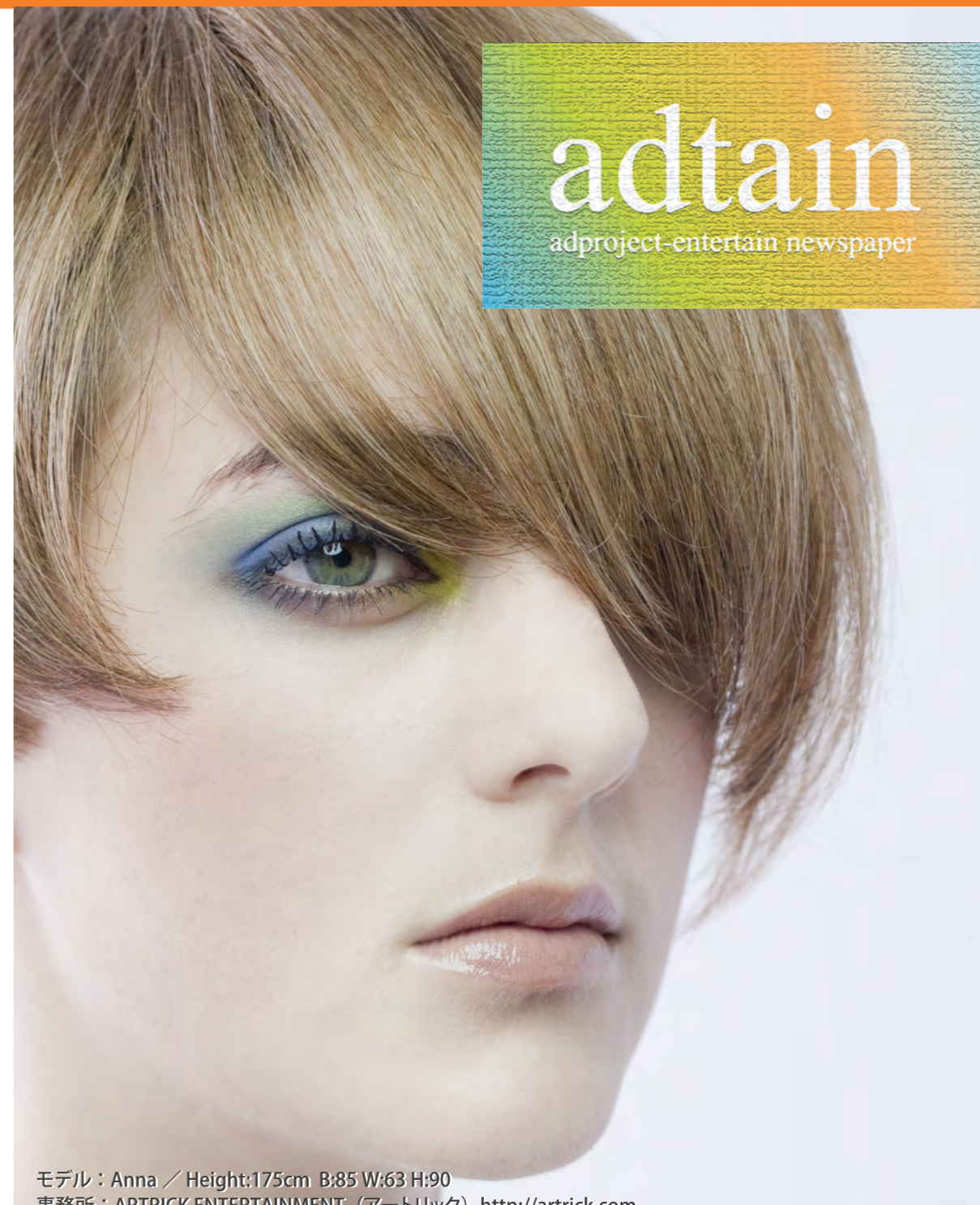
新しい組織防衛と新しい正義の使命

■組織防衛のあり方の戦略と戦術ソフトバブル期が終わり、20年以上の混迷の失われた進化の時代が終わり、そして今、新たな価値創造の時代に入りました。それは、青春期をバブル時代や沈黙の時代に過ごした層の人々には理解できない発想を、異星人(新人)達の持つ感性をソフト化できるオーガナイザー(Organizer)としての組織形成を志す事が大切です。

特に、我々ソフト情報加工産業に従事する者はこの新人類への組織概念を教育する事が困難な時代となります。それは、過剰情報ネットワークによる混沌(カオス)時代となるからです。それは、国家や自治体、家庭、友達など組織と思われる共同幻想が全てカオスの世界に放り出されるのです。

一方、このカオスの機能は、個人のドメイン(生存領域)を広げ、さらに地球の全ての情報を把握できる能力を持たせます。まさに、みんな「星の王子様」とでも言う時代になってきたという事です。また、記憶能力から格段の検索能力を身に付けた人種の登場で、従来の未発達時代とは異なり、文字は読む時代から見る時代になり、言葉は目で学ぶ時代から耳と体が覚える時代となり、全てのパラダイムが異なる時代へと進化し始めています。この全てが進化する時代に、我々は進化しなくて良いのであろうか?答えはノーである。進化しなければadprojectはガラパゴス化してしまいます。

■改革と進化は異なる。革命でもない。現状打破は、改革や革命と同じ進化ではありません。それは、もう一人の自分を見つける事から始まります。即ち、発見から始まります。私達は、もうひとつのadproject探しから始める事が必要なのです。個人の能力(感性)を探すことから始めて下さい。会社の概念も異なります。会社は働くところではなく、コミュニケーション広場なのかもしれません。21期を迎えるadprojectは、バージョンの異なるソフト提供スタジアムとして変革します。それに



モデル：Anna / Height:175cm B:85 W:63 H:90
 事務所：ARTRICK ENTERTAINMENT (アートリック) http://artrick.com

adtainとは、adprojectとentertainが融合した「おもてなし」のトピックス誌

は、もう一人の皆さんともうひとつの会社を目指し、つかみましよう。まさに、心機一転です。

■時代にエスプリを与えられる組織となれ 2020年の東京オリンピックの決定が、閉塞状況だった日本社会に希望と目指すべき道とベクトルを提示し、やる気を起こさせ、様々な社会ストレスをクリアする機運や希望が生まれてきた様な「勇気のソフトメーカー」でありたいものです。ポジティブマインドとは、この勇気のソフトメーカーとしての研究・開発・拡張に値するソリューションです。adprojectは、様々なプロジェクトを通じて社会に希望と夢を与える事を社是とします。常に

ENTERTAINMENT OF THE WORLD

パリ・シャンゼリゼ通りのキャバレー、リド。その歴史は1928年から始まり、何度も閉鎖になった。1948年に現在のスタイルになりレビューの草分けとなった。ブルーベルガールと呼ばれる、身長175cm以上の美しいダンサーによる、千夜一夜物語や仏陀をモチーフにしたオリエンタルなシーンとジャグリング、笑いを誘うボードビリアンにアイススケートリンクと大掛りなセットは目が離せない展開の連続だ。600点の衣裳代はなんと総額300万ユーロ(日本円で約3億円以上)!!みているだけでため息が出ます。また、その構成スタイルは私のレビュー制作の演出原点でもある。

社会に胸を張って語れる会社である事は、企業継続のプライドとして受け継がれる体質を産み出す事で、企業が方向を誤らない正しい企業姿勢を維持します。

■知的生産性を訴求していこう 私達の仕事は、手伝う事ではなく、積極的な訴求指針をしっかりと持って、楽しく夢と希望のある暮らしと社会づくりにあります。その為の研究と開発をする、社会とのコミュニケーションができるシステムを知能機関の創設が急務です。それは20年を過ぎ、拡張期を迎えた企業としてのスキルでもあります。

L I D O



